

仮設工業会認定品
昇降式移動足場

SHO-36

PAT.P



製造元

株式会社 マルサ

使用上のご注意 使用前に必ずお読み下さい。

1 SHO-36ご使用について

- 作業には、安全な使用ができるよう事前に指導しておくこと。
- 複数の人数で使用する場合は、作業主任者を選任し、その者に作業を指揮させること。
- 作業中は保護帽を着用すること。また、安全帯使用を命ぜられた場合は安全帯を使用すること。
- 作業中に関係者以外が作業区域内に立ち入ることによる危害を防止するため、その周辺には柵、囲い又は標識等により立ち入り禁止区域を明示すること。
- 作業を安全に行なうため、作業に必要な照度を確保すること。
- 作業床から直接、他の場所へ乗り移らないこと。 ● 作業床上では、脚立、梯子等を使用して作業しないこと。
- 手摺杵、巾木、さん、扉に乗ったり寄りかかったりしないこと。
- 複数のSHO-36を併設し、その上に足場板等を掛渡して作業床として使用しないこと。
- 目的外の用途には使用しないこと。 ● むやみに分解・組立てをしないこと。
- その他、労働安全衛生法に準ずること。

2 SHO-36の移動

- 作業床を最低の高さに下降させた状態で移動すること。 ● 作業者を乗せたまま移動しないこと。
- 事前に、床面の凹凸、障害物等の状態を確認し、移動中の転倒を防止すること。

3 SHO-36の設置

- 平坦かつ水平な場所で使用すること。
- 不意の移動を防止するためブレーキ、アウトリガー又はジャッキ等を確実に使用すること。

4 SHO-36の積載

- 最大積載荷重の表示を確認し、これを超えないこと。
- 転倒防止のため、材料等を載せるときは、重さに偏りがないように配慮すること。
- 手摺杵、巾木、さん、扉に荷を乗せたり、荷重をかけないこと。

5 SHO-36の輸送

- キャスターのブレーキをしっかりとかけられていること。 ● アウトリガーをしっかりとっていること。
- 手摺杵がSフックでしっかり固定されていること。 ● 扉が手摺杵にしっかり固定されていること。
- 輸送の際に、強い振動がかかることが考えられる場合は、本体及び手摺杵や扉をロープ等で、しっかり固定する事。



禁止・注意

－ 事故やけが防止のための重点事項 －

- 積載荷重以内で使用する事。
- 不意の移動や転倒防止のため、車輪はすべてブレーキを効かせ、アウトリガーは必ず正規の方向に広げて使用する事。
- 人を乗せたまま、移動しないこと。 ● 上昇時又は下降時、可動部に手等絶対触れないこと。

仕様

作業床寸法	幅592mm×長さ1300mm
手摺高さ	907mm
作業床高さ (5段階)	3600mm 3060mm 2510mm 1960mm 1400mm
最大積載荷重	125kg(作業者含)
製品重量	約210kg
昇降方式	手動式(リネバランス式)
表面処理	溶融亜鉛メッキ
キャスターサイズ	φ150(ストッパー付)

会社名	
使用 責任者	

組立

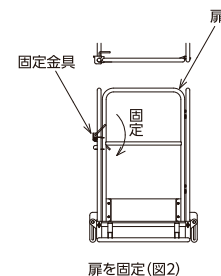
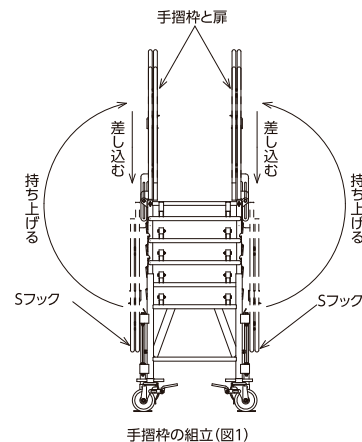
1 組立前の注意事項

- 組立作業主任者は、作業員の保護帽の着用等安全な服装を確認のうえ、作業内容及び安全上の注意事項等を説明し徹底させて下さい。
- 使用場所の平坦及び、上空空間の安全性を確認し、使用高さ(1400、1960、2510、3060、3600mm)を決定して下さい。

2 組立手順

1. 手摺杵の組立

- ① Sフックを解除し、本体についている手摺杵を手前より持ち上げて差し込み、蝶ボルトで固定して下さい。2面同じ方法で組立てて下さい。(図1)
- ② 扉を閉め、金具で固定して下さい。(図2)



2. アウトリガーの設置

アウトリガーは、転倒防止を目的としています。
図の状態にして必ずご使用下さい。

- ① アウトリガーのロックレバーを解除し、ロックレバーが作動する位置方向に回転させ、広げた状態にします。
アウトリガーを収納する時は、ロックレバーを解除して、回転させて下さい。
- ② 本体が水平となるように、4本のジャッキで調節して下さい。

